

## ◆基本健診について

年齢によって健診名が異なりますが、検査内容はほとんど同じものになります。

健診名 (基本健診)	対象年齢 (※受診日時時点の年齢)	保険証の種類	自己負担額	備 考
若年健診	20～39歳		1,000円	※職場等で健診を受診する機会がない方
特定健診	40～74歳	国民健康保険	1,000円	町の特定健診は受診できません。 勤務先(保険者)で実施している特定健診を受診してください。
		社会保険被保険者(本人) 社会保険被扶養者(家族)	保険者が指定する金額	
後期高齢者健診	75歳以上	後期高齢者保険	無 料	○令和5年度中に75歳になられる方 ※国民健康保険の方 →無料になります ※社会保険の方 →健診当日に75歳の誕生日を迎えていれば無料になります。

- 生活保護を受給されている方は、対象年齢に応じた健診になります。(※自己負担額：免除)
- 社会保険被扶養者(家族)で特定健診を受診される方は、保険者で発行する「受診券」を健診当日に必ずお持ちください。受診券がない場合、特定健診を受診することができません。
- 任意継続の保険に加入している方も、特定健診を受診する場合は健診当日「受診券」が必要になります。受診券がない場合は、保険者に発行の有無を確認してから健診をお申込みください。

## 【基本健診の検査内容】

検査項目	検査内容	備 考
問 診	服薬歴や喫煙など、生活習慣に係る質問	
身体計測	身長・体重・腹囲・BMI	※後期高齢者健診では腹囲測定は行いません。
理学的検査	医師の診察	
血圧測定	収縮期/拡張期	
血液検査	脂質検査 <中性脂肪、HDL-C、LDL-C>	脂質異常症(血液中の脂質に異常が出た状態)を判定します。
	肝機能検査 <GOT、GPT、 $\gamma$ -GTP>	肝機能、肝臓病を判定します。
	血糖 <空腹時血糖、HbA1c>	糖尿病(血液中の糖が異常に増加し、高血糖が続く状態)を判定します。
	貧血検査 <赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値>	貧血を判定します。
	ALP、総コレステロール、尿酸 尿素窒素、クレアチニン、eGFR	腎機能を判定します。
尿 検 査	糖、たんぱく、潜血	
心 電 図	標準12誘導	不整脈、心肥大、虚血性心疾患などを調べます。
眼底検査	眼の奥にある血管、網膜、視神経の状態を見る検査	高血圧や動脈硬化、糖尿病、緑内障などの診断に用います。※後期高齢者健診では眼底検査は行いません。